

北海道羅臼高等学校 通信 No26

R3.7.2



高野連 令和3年選手権大会北北海道大会 釧根支部予選

- 1 期間 令和3年6月29日(火)～7月4日(日)
- 2 場所 ウインドヒルひがし北海道スタジアム(釧路市)
- 3 顧問 監督: 福島義己、部長: 川下慈博、コーチ: 高石大全
- 4 参加校 釧根支部12チーム(含む連合2チーム)
 本校硬式野球部は単独チームとして出場しました。
 正規部員5名(3年2名、2年2名、マネージャー1名)+6名(バスケ、サッカー、バドより)がチーム編成です。



《キャプテン五十嵐》

今までやってきたことを最後の大会で活かした。5人しか部員はいないが、単独チームで出場したかった。6月は毎日練習に参加してくれた助っ人6人には感謝しています。

顧問には感謝しています。福島先生のおかげで技術が上がりました。

両親には12年間、送迎、お弁当、道具の購入などお世話になりました。なにより、いつも応援来てくれて感謝しています。

後輩には、秋・春・夏のどこかで1勝してほしい。頑張ってください。

《エース杉山》

エースピッチャーとして勝たせてやれなくて申し訳ない。勝てなかったが、この試合は楽しかった。マウンドからの景色、前にはキャッチャー、バッター、審判、振り向くと野手7人が見える。守備についている助っ人が頼もしく見えた。

野球を12年間続けられたのは、親の支えがあり、さらに中3の弟も野球をやっていたことだと思っています。

勝ちをねらって単独チームで出場できたことは、財産となった。後輩も頑張してほしい。



《顧問 福島》

春の大会から1つ1つのアウトを確実にとる守備を目標にして練習を1ヶ月行いました。正規部員や助っ人も含めて、数多くのノックを受けた成果が初回の失点0につながったと思います。

小規模の学校で、このように単独チームで出場できたのは、助っ人の協力や保護者の支援があったからだと思います。

これからも、羅臼高校野球部は、少ない部員ではありますが、継続的に活動をおこない、羅臼町を盛り上げたいです。

応援ありがとうございます。

↓ 保護者、少年団の指導者、OBと記念撮影



応援ありがとうございました。
 これからも羅臼高校野球部への支援をお願いします。

